

大阪市立 加美小学校



住所 〒547-0006 大阪市平野区加美正覚寺3-13-35
連絡先 ☎06-6791-7501 ☎06-6791-1823
校長 沖 直美 **開校** 明治20年
URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e751725>



教育理念

地域立

『強い子 明るい子 正しい子』

教育目標

『子どもの 笑顔の ある学校』

教育理念の趣旨

加美に根付いた「優しさ・助け合い・安心感(安全)」を守り続け、日本の伝統的教育である「知育・徳育・体育」のバランスを取りつつ、「実学」の基となる、基礎学力・基礎体力、日々の生活における基本的な習慣、社会性の涵養のための基本的な規範意識の醸成を加美小学校の教育活動の柱とし、より多くの体験的・活動的・実践的な教育活動の機会を提供したい。地域・保護者・教職員は、子どもたちの育成に集中し、話し合い、信頼しあい、協働し、子どもたちと共に、挑戦し成長し続ける学校・共同体を創る。

運営に関する計画

【概要】

- **安全・安心な教育の推進**：「学校に行くのは楽しい」と思える教育環境を整え、自分にはよいところがあるという自尊感情を高める取組を行う。
- **未来を切り拓く学力・体力の向上**：基礎学力・体力を養うため、子どもたちが「友達と学ぶことが好き・友達と運動することが好き」になる取組を行う。

【年度目標】

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を**82.5%以上**にする。
- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を**88%以上**にする。
- 毎年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を**前年度より減少**させる。
- 毎年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を**増加**させる。
- 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を**81%以上**にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を**80%以上**にする。
- 小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、毎年度、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も**前年度より1ポイント向上**させる。
- 小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を**87%以上**にする。
- 小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を**57%以上**にする。
- 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的な「好き」を回答する児童の割合を**65%以上**にする。

校長先生からのメッセージ

本校は、創立138年を超える歴史と伝統のある学校です。本校の教育の柱とするべく、教育理念「子どもの笑顔のある学校」を、学校協議会を中心に地域と保護者の皆さんで作成しました。「子どもの笑顔のある学校」を教育目標とし、基本的な習慣・行動規範を涵養し、基礎学力・体力を養います。保護者・地域のつながりも強く、日々の登下校の見守り活動や様々な地域活動などいつも学校や子どもたちのために協力をいただいています。特別活動などでたてわり活動(異学年集団)に取り組み、高学年児童が低学年児童に教える姿はほほえましいものがあります。

学習も生活も楽しい学校づくりを通して、笑顔の溢れる加美小で、子どもたちの未来が心豊かでたくましいものとなるよう、教職員一同で取り組んでいます。

校長 沖 直美

R7年度「全国学力・学習状況調査」

国語	算数	理科	平均正答率(%)
67.0	59.0	54.0	

●結果と概要／

「国語科」

平均正答率が67.0%で、全国(66.8%)を僅かではあるが上回ることができた。前回の調査と比較すると、対全国-8.7%から大きく改善したことがうかがえる。

「算数科」

平均正答率が59.0%で、全国(58.0%)と比較するとこちらも僅かではあるが上回ることができた。前回の調査が、対全国-13.4%であったので、大きく改善された。

「理科」

平均正答率が54.0%で、全国(57.1%)と比較すると、3.1%下回っている。

さらに、平均無解答率も、3教科ともに全国と比較しても約3%少なくなっている。

「質問紙」

「学校に行くのは楽しいと思いますか」の肯定的回答の割合が90.3%(昨年度71.9%)であった。全国・大阪市よりも高く、大幅に改善された。

●取組の成果と課題／

[国語]領域別正答率をみると、「C 読むこと」で改善が見られた。また、「記述式」では全国正答率と比較すると、9.1%上回っている。これらは、2年前より国語科「読むこと」を全学年で研究を行ったことが要因の一つと考えられる。学力向上支援チーム事業を効果的に活用してスクールアドバイザーの先生に継続的に指導していただいたことが、この成果につながったといえる。一方、「A 話すこと聞くこと」については、全国平均-2.1%となった。

[算数]領域別正答率をみると、全体的に改善が見られた。特に、「C 測定」では全国比較+5.7%と大きく上回っている。しかし、「C 変化と関係」では、昨年度よりは向上しているが、全国平均2.8%低くなっている。

[全体]

教職員・保護者・地域の方など大人が認めること、友達同士で認め合いをすることを大切にされた学校教育を進めた結果、「自分にはよいところがありますか」や「学校に行くのは楽しいと思いますか」の質問で肯定的回答が向上した。本校学校目標「子どもの笑顔のある学校」においても、これからも大切にしたい視点である。

しかし、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」の肯定的回答の割合が、全国平均(81.3%)と比べると、63.9%とかなり低いことが分かった。愛国心教育だけでなく、地域に根差した教育を進めていく必要がある。

R7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	合計 得点(点)
男子	15.9	17.2	31.4	28.6	36.1	9.4	147.4	18.5	46.4
女子	16.6	16.6	37.5	27.1	28.3	9.9	141.3	12.3	48.1

●結果と概要／

男子・女子ともに多くの種目で全国平均を下回った。ただし、立ち幅とび、50m走に関しては、男女ともに前年度より大きく数字を上げている。

●取組の成果と課題／

昨年度は、体育科学習の年間指導計画を見直して、全ての運動領域をまんべんなく実施できるようにした。しかしながら、気候変動とりわけ暑さ指数の上昇で水泳学習がほとんどできなかったことに加えて、昨年度まで実施していた「かけ足週間・かけ足大会」を実施できなかった。

今年度は、改めて、体育科学習の年間計画を見直す必要がある。また、体育科学習の進め方や児童の見取り方などの授業づくりを研修して、運動の楽しさや喜びを児童が十分味わえるように工夫する必要がある。また、体育的行事の充実だけでなく、休み時間や放課後など校庭で遊ぶときの環境整備も進めていくようにする。

学校の特徴

本校は、「主体的・対話的で深い学び」を実現するという方針に基づき、子どもの基礎学力定着とさらなる学力向上において、取組を推進していきます。本年度は「安心して学びあえる集団づくり」をテーマに、学級活動の研究を進め、互いに認め合い、支えあえる仲間づくりを目指していきます。また、地域とともにある学校づくりを意識した「地域立」の学校を目指し、学校協議会のご意見・ご要望を積極的に学校運営に取り入れています。

「地域立」＝地域・保護者の方と連携した活動



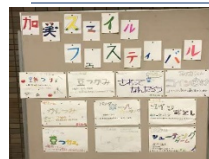
総合的な学習の時間を中心に、多くのゲストティーチャーを招いて体験学習を行っています。特に、土曜授業で実施する「加美ふれあい広場」は10教室以上の学習を開設して様々な体験活動ができるようにしています。

2年生の「まちたんけん」の学習でも地域の方々に大変お世話になっています。「まちたんけん」では、いくつかのグループに分かれて地域の消防署、交番、郵便局、商店や工場等の見学にいらしています。保護者の方には、子どもたちの引率を協力いただいています。

また、登下校時には、子どもの安全を見守るために、地域の方とPTAの方が巡視を行っています。



人を思いやる心を育てる異学年交流



学年にとらわれることなく活動することで、いろいろな集団での協調性を身につけることができることはもちろんのこと、人間関係が広がり、人に優しく接する等、互いを思いやる気持ちが育ちます。

さらに、本校では、「たてわり児童集会」や「たてわり遠足」、「加美小フェスティバル」等に取り組んでいます。



本に親しみ、豊かな心を育む活動



本校では平野区で配付されている「読書ノート」等を活用して、読書活動の充実を図っています。また、学校図書館司書さんや図書館ボランティア「あつぷる」さんにお手伝いいただきながら、学校図書館も開放しています。PTAによる「親子で絵本のポップづくり」なども実施しています。

本に親しむ時間が増えれば、国語力がアップするだけでなく、豊かな心の育成にもつながっていきます。

運動を通して体力の向上を図る活動

運動する機会を増やすために、「なわとび週間」や「かけあし週間」を例年実施しています。

また、体育専科をおき、体育科学習の充実に取り組み、子どもたちが体育の学習や外遊び・スポーツを楽しめる環境を整えるようにしています。

